



非常用発電装置からの燃料流出について

令和6年11月22日、長岡国道事務所構内に設置している非常用発電装置の燃料配管のうち、地下埋設の燃料配管から長岡国道事務所周辺の側溝への燃料（軽油）漏れを確認しました。

（令和6年1月から累計して最大900L程度のおそれ）

なお、現在は、燃料タンクのバルブを閉めており、これ以上の燃料流出はありません。

また、側溝へ合流する長岡国道事務所の雨水管に油吸着マットを設置し、側溝への燃料流出も解消しています。

大変ご迷惑をお掛けしたことをお詫び申し上げます。

【経緯】

- ・11月19日 市民の方より、「事務所脇の側溝に油膜が見える、油臭い」と通報。
- ・同日、消防立会のもと周辺確認したが、原因は不明。
- ・上記を踏まえ、燃料タンクの燃料変動を確認した。
- ・11月22日、非常用発電装置の燃料配管を詳細調査により、地下埋設の燃料配管からの燃料漏れを確認。

配布先	長岡市記者会
	長岡地域記者会

お問い合わせ先

国土交通省 北陸地方整備局 長岡国道事務所

副所長（事務） あらき けん 荒木 建

【電話】 0258-36-4551

【FAX】 0258-33-7566

